

大塚製薬株式会社

多様な人材を尊重し、それぞれの強みを活かす、ダイバーシティを推進しています。



大塚製薬は、ダイバーシティという概念が浸透していなかった1980年代から、国籍や性別、年齢、障がいの有無などにキャリアを左右されない多様な人材の活躍を推進。様々なライフイベントにおいて、社員が安心して仕事を継続できる、柔軟な職場環境の整備を進めています。

- ・ダイバーシティフォーラム、Otsuka Womens Workshopや自主勉強会、仕事と介護の両立セミナー、新時代の理想の上司を育てるイクボスセミナー、健康セミナー 等の開催
- ・障がい者雇用の特例子会社「はーとふる川内」による幅広い業務への就業機会の創出
- ・事業所内保育園(徳島、大阪)の開設
- ・女性活躍推進の取り組みにより女性役員割合は上場企業平均を大きく上回る
- ・WEPs(女性のエンパワーメント原則)に署名(大塚HD)
- ・2020年「なでしこ銘柄」に選定

